

# 端部カバーD

## 取付説明書 — シャレオR8型・11型フェンス — プリレオR8型フェンス

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**警告**

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>



**注意**

- 施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 柱間隔1m以内で施工の指示があるものは、必ず指示にしたがってください。
- 柱と本体ジョイント部(端部)の間隔は、200mm以内に施工してください。
- 組付け後、鋭利な切断面やバリが露出していないことを確認してください。露出したままではケガをするおそれがありますので、必ず修正してください。

## ■ 梱包明細表

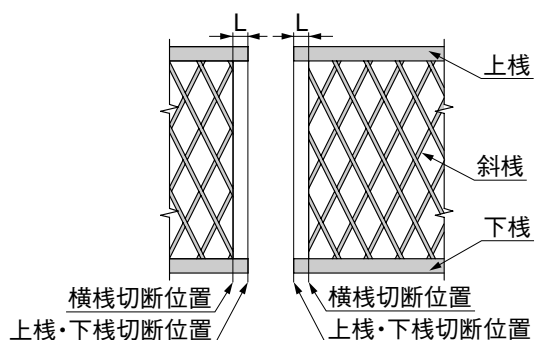
### ① シャレオR8型・プリレオR8型

名 称	略 図	員 数					
		分割用			切詰用		
		T-6	T-8	T-10	T-6	T-8	T-10
端部カバー枠A		2	2	2	1	1	1
端部カバー枠B		1	1	1	—	—	—
端部カバー枠C		1	1	1	1	1	1
①-① φ4×15ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4	4	2	2	2
①-② φ4×6トラスタッピンネジ3種		8	12	16	4	6	8
取付説明書	—	1	1	1	1	1	1

### ② シャレオR11型

名 称	略 図	員 数					
		分割用			切詰用		
		T-6	T-8	T-10	T-6	T-8	T-10
縦棧		2	2	2	—	—	—
端部カバー枠		2	2	2	1	1	1
②-① φ4×15ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4	4	—	—	—
②-② φ4×6トラスタッピンネジ3種		21	29	37	11	15	19
取付説明書	—	1	1	1	1	1	1

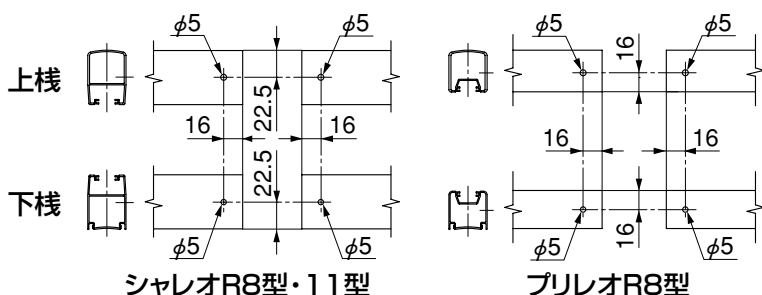
## 1. 本体の切断



- ① 本体を分割位置で切断してください。
- ② 横棧を横棧切断位置で切断してください。

タイプ	L (mm)
シャレオR8型	9
シャレオR11型	8.5
プリレオR8型	9

## 2. 本体の孔加工



- ① 左図を参照して、上・下棧にφ5の孔加工を行なってください。

### ポイント

- φ5の孔加工は裏面(家側)のみです。

### 3. 本体の組付け ※分割した本体のもう一方も、同様に組付けてください。

#### 3-1 シャレオR8型・プリレオR8型の場合

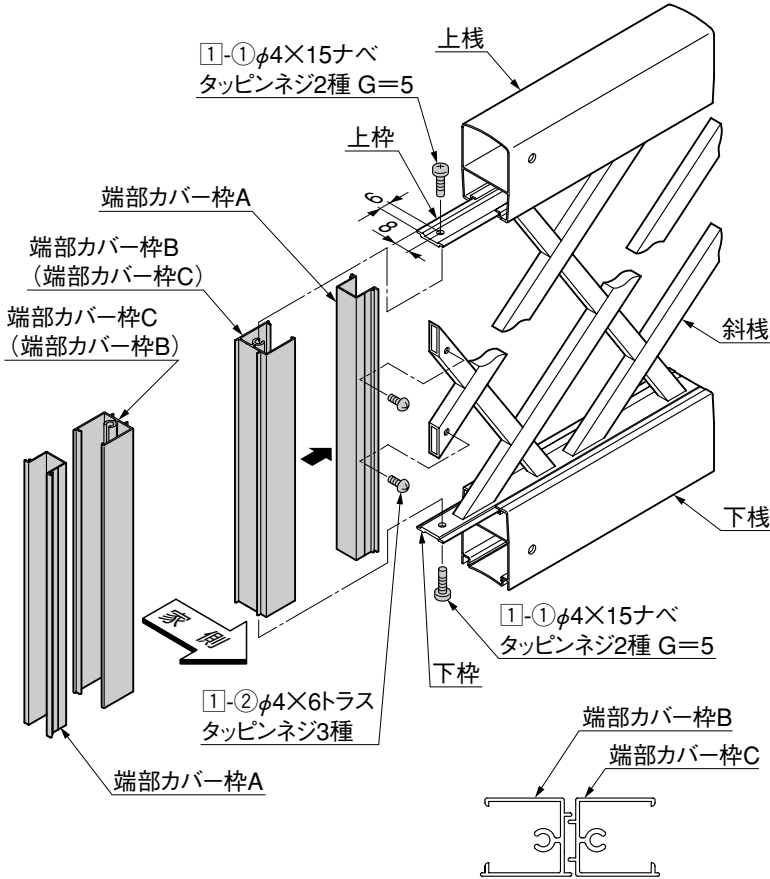


図3-1 端部カバー枠の取付け

- 1 端部カバー枠Aと斜棧を合わせ、 $\phi 3.5$ の孔加工をして①-②で取付けてください。

#### 補足

- 孔加工は、本体裏面(家側)より行なってください。

- 2 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照して $\phi 4.5$ の孔をあけてください。

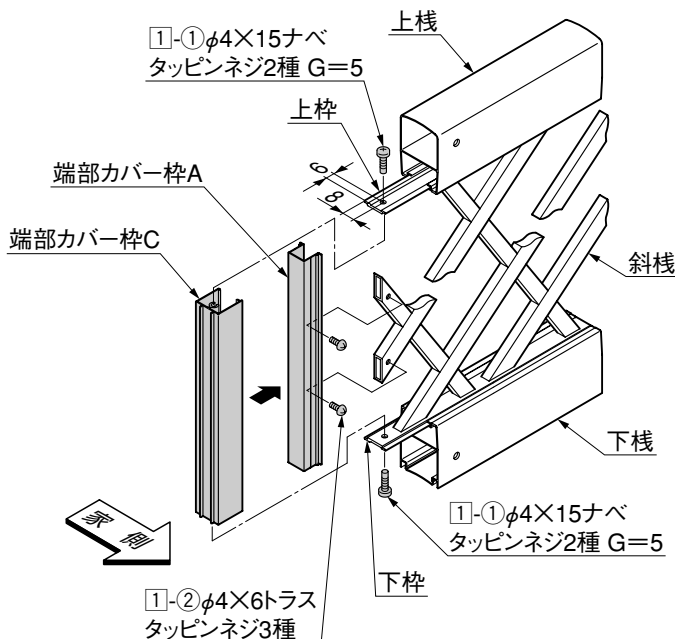
- 3 端部カバー枠BまたはCを、①-①で取付けてください。

#### ポイント

- 端部カバー枠B、Cは、図3-1のようになるように取付けてください。

- 4 スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

#### 3-2 シャレオR8型・プリレオR8型 切詰めの場合



- 1 上・下棧、上・下枠を、切詰め長さ分切断してください。

- 2 切詰めた本体の斜棧の切断および、上・下棧の孔加工を行なってください。(「1.本体の切断」、「2.本体の孔加工」参照)

- 3 以降の取付手順は、「3-1 シャレオR8型・プリレオR8型の場合」と同様に行なってください。

### 3. つづき

#### 3-3 シャレオR11型の場合

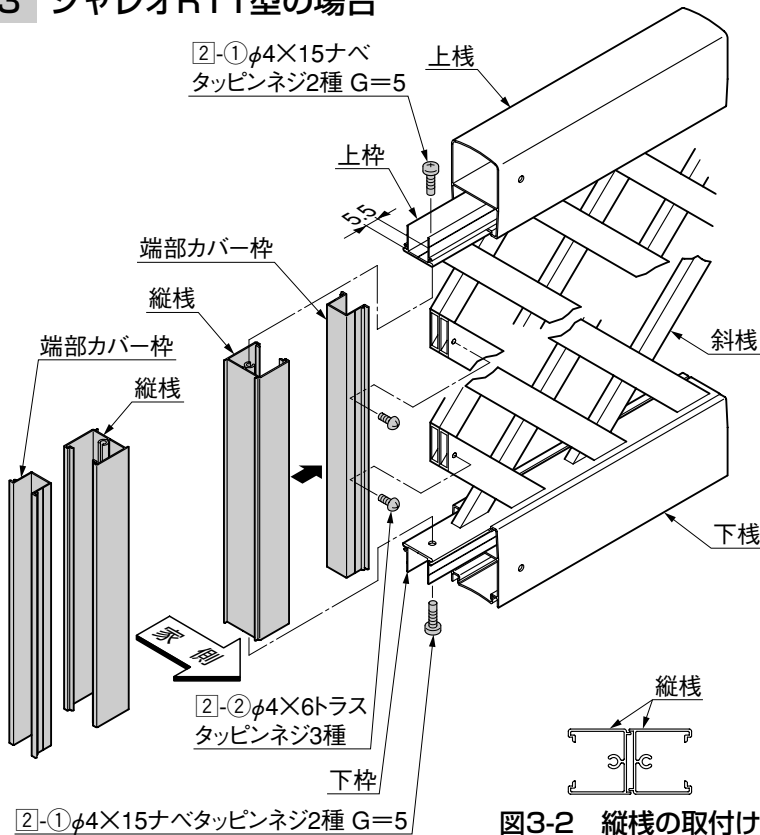


図3-2 縦棧の取付け

- ① 端部カバー枠と斜棧を合わせ、φ3.5の孔加工をして②-②で取付けてください。
- ② 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。
- ③ 縦棧を、②-①で取付けてください。

#### ポイント

- 縦棧は、図3-2のようになるように取付けてください。
- ④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

#### 3-4 シャレオR11型 切詰めの場合

※詳しい取付方法は、「3-3 シャレオR11型の場合」を参照してください。

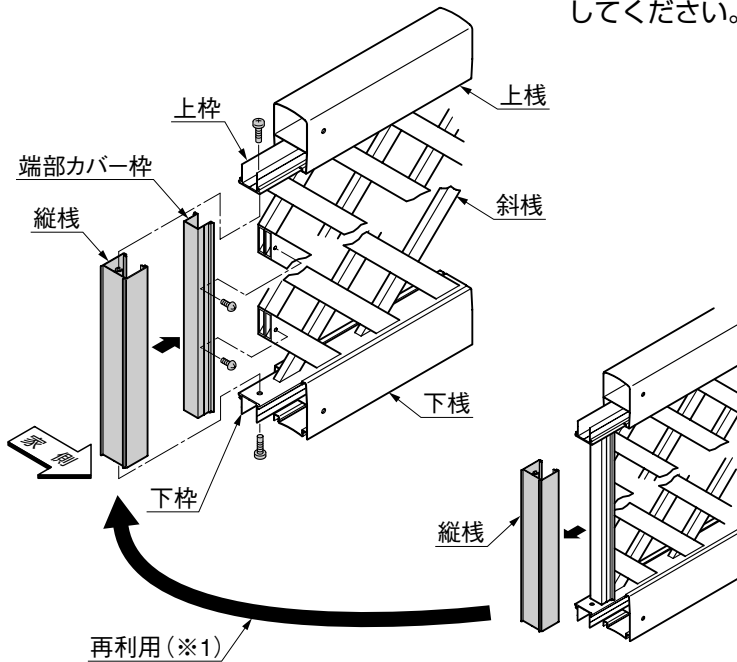


図3-3 切詰めた余りの本体

- ① 上・下棧、上・下枠を、切詰めの長さ分切断してください。
- ② 切詰めた本体の横棧の切断および、上・下棧の孔加工を行なってください。(「1.本体の切断」、「2.本体の孔加工」参照)
- ③ 切詰めた余りの本体から、縦棧を外してください。(図3-3参照) 縦棧と縦棧取付ネジは再利用してください。(※1)
- ④ 以降の取付手順は、「3-3 シャレオR11型の場合」と同様に行なってください。

取説コード

**C291**

QFK572260

200208A\_1007

201108B\_1007